

産科学・婦人科学を通じた 人類・社会の福祉への貢献

日本産科婦人科学会は、1902年設立の日本婦人科学会と1915年設立の産科婦人科医学会（近畿婦人科学会）がそれぞれ発展的解散を経て合同し、1949年に発足しました。東西の産婦人科医の集団から全国の産婦人科医師を会員とする日本の中核たる学術団体となり、わが国の産婦人科学を先導する役割を果たしてきました。その成果は学問的進歩、国際交流に留まらず、広く社会貢献に寄与する活動に及び、2011年、公益社団法人に認定されました。

▼ 多くの課題のうち、4つのトピックスについて以下に示します ▼

日本におけるSRHRの諸問題

(SRHR:セクシュアル・リプロダクティブ・ヘルス/ライツ)

基本的人権の一つであるSRHR。

いまだ日本に存在する侵害問題。

SRHRに関わる諸問題について概説します。



SRHR普及推進宣言

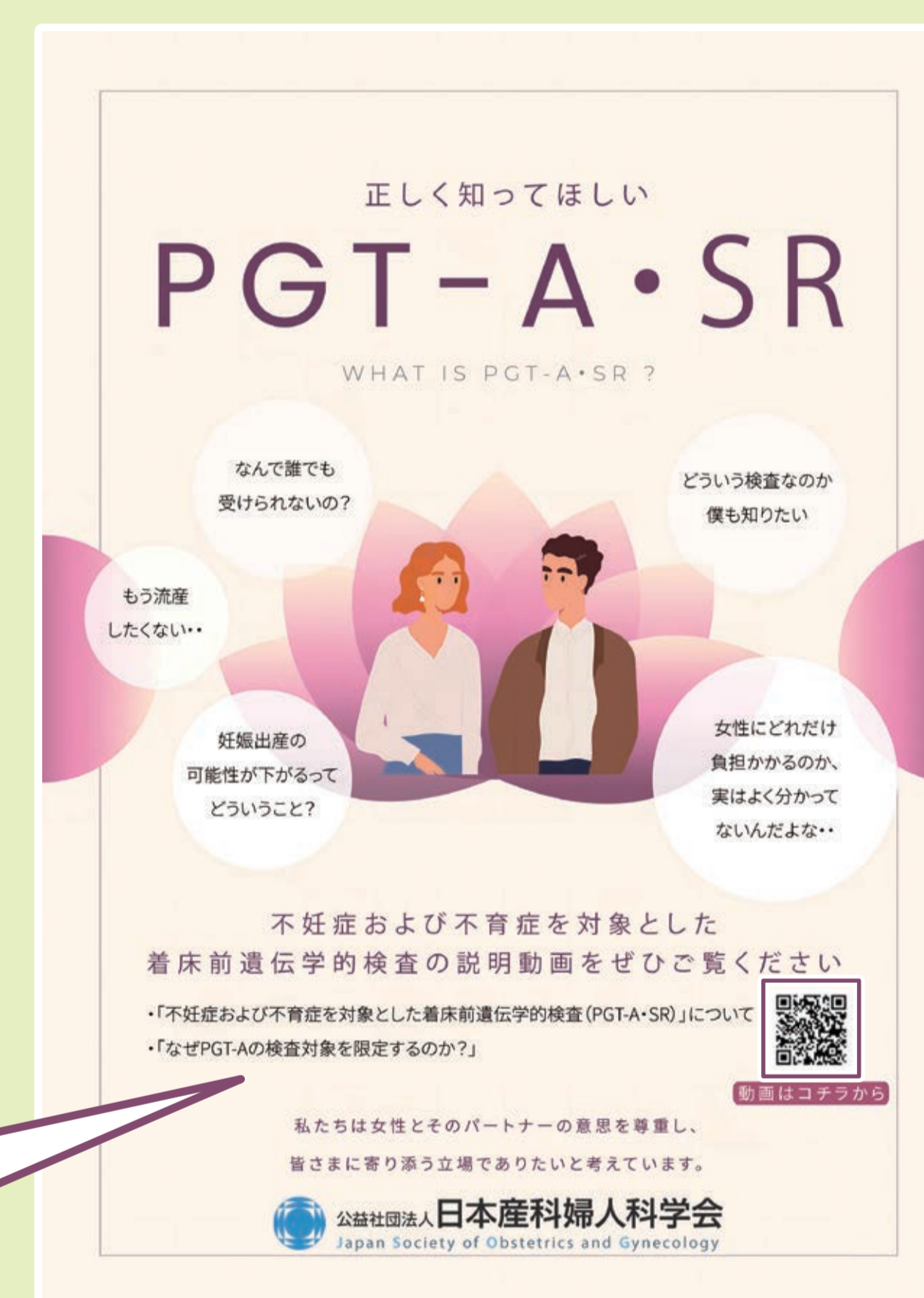
SRHRと深く関わる産婦人科医療。本学会は2022年6月にSRHR普及推進宣言を発出しました。



WHAT IS PGT?

着床前遺伝学的検査 (PGT) をお考えのご夫婦に

重篤な遺伝性疾患の原因となる遺伝子の病的変化をもつ胚かどうかを調べるPGT-Mや、染色体の数の異常がないかを調べるPGT-Aについて説明動画を作成しました。



子宮頸がんとHPVワクチンに関する最新の知識と正しい理解のために

子宮頸がん:子宮の入り口にできる「がん」

日本では、年間10,000人以上が罹患／年間約3,000人が死亡

子宮頸がんの発生には、ヒトパピローマウイルス(HPV)の感染が関わっています。HPVワクチンとがん検診による子宮頸がんの予防を中心に、子宮頸がんに関する知識の啓発、普及に努めています。

子宮頸がん

(年齢)
20~40歳代の若い女性に多い

(関連因子)
ヒトパピローマウイルス感染が原因

(まれに HPVが検出されないものもあります)



©JSOG All Right Reserved

若手産婦人科医だから伝えられる魅力がある

未来の産婦人科医をリクルートし、育成する！

リクルートイベント

- サマースクール
- Welcome to OBGYN World!
- Plus One Project 2
- スプリングフォーラム

